

研究分野	美術科教育, 海外の美術教育 (スペイン), 絵画
キーワード	幼児の表現, 図画工作, 中学・高校美術, 教科横断・融合型学習, CLIL, 探究学習, 絵画

新たな社会的要請をふまえた美術教育方法研究・芸術を核とした学際融合研究



教育学部 初等中等教育コース・美術講座

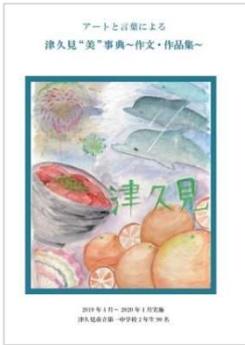
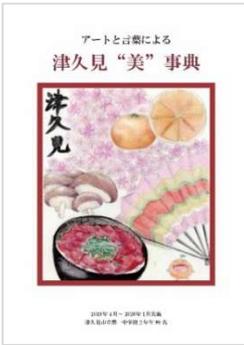
<http://www.oita-u.ac.jp/>

准教授 藤井 康子 (Yasuko Fujii)



研究概要

1. 新たな社会的要請をふまえ、美術教育の立場から異分野を専門とする大学教員と学校教育現場、美術館等の他機関と連携し、地域の資源“人・もの・こと”を活用した芸術教科を軸とした教科横断・融合型学習を開発し、実践を通じた学びの検証や学習指導内容・方法の研究に取り組んでいる。



(研究で開発した中学校用教科融合型学習プログラム及び中学生による学習成果物の一例)

2. 海外 (スペイン, 台湾等) の新たな教育の在り方に着目し, CLIL 教育 (図画工作科・美術科と外国語活動・外国語科) や STEAM 教育 (科学・技術・工学・芸術・数学等の融合), ダイバーシティの視点を取り入れた教科書や指導内容・方法の研究に実地調査等も行いながら取り組んでいる。
3. 油彩画の小品及び一年をかけた大作制作を通して, 絵画技法と表現技術の研究を行っている。

アピールポイント (技術・特許・ノウハウ等)

1. 執筆書籍の紹介
- ・「色って何だろう？」から視覚障害児の色のイメージを育む色彩学習プログラム「私の色辞典をつくる」について教えてください『視覚障害のためのインクルーシブアート学習 基礎理論と教材開発』茂木一司・大内進・多胡宏・広瀬浩二郎 編集, ジアース教育新社, (共同執筆) pp. 214-219, 2021 年。
 - ・「各国の教科書制度 欧州: スペイン王国」『海外教科書制度 調査研究報告書』, 公益財団法人教科書研究センター, (単独執筆) pp. 14-15, p. 50, pp. 283-289, p. 429, 2020 年。
 - ・『色から始まる探究学習-アートによる自分づくり・学校づくり・地域づくり』, 「地域の色・自分の色」実行委員会+秋田喜代美 著・編集, 明石書店, (共同執筆) pp. 75-83, (単独執筆) pp. 220-225, 2019 年。
 - ・「第 14 章 国内外の美術教育研究の動き」『小学校図画工作科教育法』山口喜雄・佐藤昌彦・奥村高明 編著, 建帛社, (単独執筆) pp. 162-172, 2018 年。

2. 所属する美術団体 独立美術協会

応用可能な分野

STEAM 教育, アートの機能を活用したプロジェクト, アートシンキング等